

けいすい  
**京橋千疋屋にて『いばらき恵水フェア』を開催**

「特選恵水」を都内5店舗で期間限定販売、  
フルーツパーラーでは「恵水のパフェ」、「恵水のシャーベット」などを期間限定販売  
さらに、**重さ1kg以上、糖度14度以上の「幻の恵水」を数量限定で販売**



写真は昨年の様子

高級果実専門店「京橋千疋屋」にて『いばらき恵水フェア』を開催します。茨城県オリジナル品種の梨「恵水」の果実販売は9月4日（月）から開始し、フルーツパーラーでのデザート販売は9月7日（木）から提供いたします。

『いばらき恵水フェア』では、「特選恵水（重さ500g以上、糖度13度以上）」を都内5店舗で期間限定販売するほか、同店が運営するフルーツパーラー9店舗では、「恵水のパフェ」、「恵水のシャーベット」及び「恵水のカット」を期間限定で提供します。

さらに、恵水のなかでも1万果に1果しか収穫できないと言われる「幻の恵水」（重さ1kg以上、糖度14度以上で外観が優れるもの）も数量限定での販売を予定しております。何卒ご取材賜りますよう、お願い申し上げます。

**京橋千疋屋『いばらき恵水フェア』概要**

**<果実販売>**

開催期間：令和5年9月4日（月）から9月中旬まで  
※果実がなくなり次第終了となります

販売商品：「特選恵水」（重さ500g以上、糖度13度以上）	2,160円/玉（10玉サイズ） 2,592円/玉（8玉サイズ） 2,808円/玉（7玉サイズ） ※JA常総ひかりの恵水を販売
「幻の恵水」（重さ1kg以上、糖度14度以上）	10,800円/玉 ※数量限定販売

実施店舗：5店舗（京橋本店、アトレ恵比寿店、大丸東京B1ショップ、ルミネ荻窪1Fショップ、表参道原宿店）  
※幻の恵水は大丸東京B1ショップ限定販売

**<デザート販売>**

開催期間：令和5年9月7日（木）から9月中旬まで  
※果実がなくなり次第終了となります

販売商品：「恵水のパフェ」	2,640円
「恵水のシャーベット」	1,100円
「恵水のカット」	2,200円

実施店舗：9店舗 京橋本店、アトレ恵比寿店、大丸東京3Fフルーツパーラー、東京駅一番街店、アトレ上野店、表参道原宿店、東武池袋6Fパーラー、小田急百貨店町田店、小田急百貨店ふじさわ5Fパーラー



## 茨城県オリジナル品種「恵水」について

「恵水」は、全国トップクラスの梨の名産地である茨城県が、17年の歳月をかけて開発した県オリジナルの品種で、酸味が少なく深い甘みを感じられる、香り高くみずみずしい梨です。大玉で食べ応えがあり、シャリシャリとしたさわやかな食感も特長です。今年の収穫時期は8月下旬～9月中旬ごろ。2016年から本格的に出荷をはじめ、年々出荷量が増えていますが、まだまだ希少な品種です。

## 「幻の恵水プロジェクト」について

「恵水」のトップブランド化に向け、県と梨生産者たちは、1万果に1果と言われる「幻の恵水」（重さ1kg以上、糖度14度以上で外観が優れるもの）の栽培に挑戦する「幻の恵水プロジェクト」を、昨年立ち上げました。生産者たちの強い思いがあり、昨年は無事「幻の恵水」の栽培に成功し、京橋千足屋において過去最高価格の1玉10,800円で販売されました。

今年は新たな生産者も加わり、3名の梨生産者が「幻の恵水」の栽培に挑戦しています。熟練の技術に加え、昨年の経験を生かし、摘果のタイミングなどの見極めや丁寧な管理の結果、今年も無事収穫でき、京橋千足屋での販売を予定しています。



## <「幻の恵水」の栽培に挑戦している3名の生産者>

### 筑西市 松本幸哲さん、石岡市 飯村栄さん、下妻市 磯山仁さん（写真左から）

今年、「幻の恵水」の栽培に挑戦している3名の生産者に、「幻の恵水プロジェクト」にける思いを伺いました。

#### ▼松本さん

恵水は形が乱れやすく大変な面もありますが、このプロジェクトに参加することで恵水の魅力を少しでも多くの人に伝えられたらと思います。また、恵水を通じて若い方が梨作りに興味を持ってくれたらいいなと思っています。

#### ▼飯村さん

昨年の経験を活かして、今年は実にキズや跡が付かないように枝との間にパットを当てるなど、「幻の恵水」最優先で丁寧に作業を行っています。

恵水の栽培は大変手間がかかりますが、それだけの価値がある梨なので、そのおいしさをうまく消費者に伝えられたらと思います。

#### ▼磯山さん

今年はより神経を使って受粉作業をしましたし、摘果作業も昨年より丁寧にやりました。摘果はタイミングが難しい作業ですが、しっかりと見極めて行いました。

恵水は、大玉でとても甘く、日持ちもする素晴らしい梨です。一切の妥協をせず作っていますので、とにかく一度食べてもらって恵水の魅力を知っていただきたいです。

■ 本件に関する茨城県の取り組みに関するお問い合わせ先 ■  
茨城県営業戦略部販売流通課 企画広報G 担当：埜、阿部  
■ 本件に関する京橋千足屋への取材についてのお問い合わせ先 ■  
茨城県営業戦略部販売流通課 販売戦略G 担当：中原、高橋  
TEL：029-301-3945 / E-mail：[hanryu4@pref.ibaraki.lg.jp](mailto:hanryu4@pref.ibaraki.lg.jp)